

進化するITを使い倒せ(第2回)

ネットで完結するクラウドファクタリング

2020.05.27



ファクタリングとは、未入金請求書(売掛債権)をファクタリング会社が買い取る金融サービスのこと。支払期日より前に売掛債権を現金化できるため、万一の際の資金ショートを防ぐ有力な手段となる。

こうした資金調達の手段は、日本においてはこれまでそれほど普及してこなかった。その要因の1つが使い勝手が良くなかったからだ。従来のファクタリングは、ファクタリングサービス会社に赴いて面談を受け、それから審査を経て契約を結ぶ形が主流。面談・審査・契約というプロセスを経るため、資金を手にするまでに時間がかかった。早急に資金が必要だからこそ、ファクタリングを利用したいというニーズに応えられなかったといえる。

それが近年、ファクタリングサービス会社に面談に赴かずに使用できる、インターネットを活用したオンライン型ファクタリングを提供する企業が続々と生まれた。これにより、「新しい資金調達の手段」として注目されるようになった。

ファクタリングサービスには大きく分けると「2社間」と「3社間」の2種類がある。オンライン完結型のファクタリングは「2社間」が一般的だ。

さまざまな会社が、オンライン完結型のファクタリングサービスを提供している。インターネットでの申し込みでファクタリングできる点は共通するものの、会社によって取り扱う売掛債権の額やサービス内容に違いがある。オンライン型ファクタリングサービスを提供している企業をいくつか見てみよう。

オンライン型ファクタリングも買い取り先、手数料など選択肢あり… 続きを読む